



宝塚市立売布小学校 学校長 藤山 昌生



先月に引き続きプロ野球の話題で恐縮ですが、阪神タイガースが38年ぶりの日本一となりました。神戸と大阪では阪神とオリックスの優勝パレードも行われ、それぞれの会場には数十万人の人々が訪れたといわれています。実は私もその中の一人として、熱気の一部を感じてきました。一方、アメリカメジャーリーグでは大谷翔平選手がMVPを獲得しましたね。そんな大活躍の大谷選手から全国の小学校にグラブが贈られるとの報道がありました。もちろん、売布小学校にも届く予定です。もしかしたら、初めてグラブを手にする子どももいると思います。「このグローブを使っていた子どもたちと将来一緒に野球ができることを楽しみにしています!」との大谷選手のメッセージに少しでも応えることができればと考えています。グラブをいただいただけでなく、大谷選手から大きな「夢」をいただいたのかもしれないね。

さて、本当に早いもので、もう12月となり今年も終わりに近づきました。新型コロナウイルス感染症が5類となり、たくさんの教育活動が制限なく行われるようになりました。インフルエンザ等の流行により、本校においても学級閉鎖が相次ぎました。篠部学校医によりますと10月に流行った時よりも今のほうが熱が高くなるなど、症状が重くなる傾向が見受けられるようです。2回以上かかる人もいわれていること等から、学校においても対策を講じていきたいと思っておりますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

言葉のとおり、師走(しわす)は、本来であればしっかりと腰を据えて読経する師僧も忙しく走り回るほど多忙な月であると言われ、だれもが年の瀬をひかえて何かと忙しく慌ただしくなる時期です。このような時期であるからこそ、時間を大切にしたいものです。日ごろ、ご家庭での子どもたちの時間の使い方はどうでしょうか。友だちとの遊びの時間や、そして習いごとなど、どの時間も大切な時間で、子どもたちも忙しく過ごしているのではないのでしょうか。忙しいからこそ、時間の使い方メリハリをつけてほしいと思っています。ただ、忙しいという理由だけで、「テレビを見ながら宿題をしている」「スマホを見ながら食事をしている」など、自分にとってはそれが当たり前となって、マルチに時間を使って満足しているように感じているかもしれませんが、「〇〇しながら」というのは、上手な時間の使い方とは言えないかもしれません。それは、忙しくしている大人もそうであって、子どもの話を聞くときにどうしても、何かをしながら聞いてしまうことが多くあります。子どもにとっては、「本当に自分の話をちゃんと聞いてくれているのかなあ」と、せっかく話したのに不安に思うかもしれません。

忙しい時だからこそ、今何をすべきかを考えて、あえて「ゆっくりと大切に時間を使う」ことを心がけていく必要があるかもしれませんね。

